

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

お客様や社会から選ばれる成長企業を目指し、地域社会の発展に貢献する

電気バス保有率
40%

2 中長期の経営戦略

1. 鉄道事業の強化

沿線自治体・企業と連携した需要喚起策を推進し、需要に適した運行ダイヤへの見直しを実施

3. バス路線の最適化

旅客動向や地域の要望、観光需要に対応した路線バスの新設・拡充・再編を実施

2. バス事業の環境対応

2030年度までに電気バス等保有率40%達成に向け、環境に配慮した車両を配備

4. 安全輸送の確保

ヒューマンエラー撲滅を目指し、ハード・ソフト両面での対策と運輸安全マネジメント体制を強化

3 対処すべき課題

① 事業環境の変化への対応

- ・人口減少・高齢化の急速な進展に対応した経営確立が必要
- ・人材不足の深刻化への対策が課題
- ・先行き不透明な経営環境での収益力強化が急務

② 安全・サービス品質の向上

- ・バス事業での有責事故ゼロ達成に向けた事故防止対策が必須
- ・ヒューマンエラー撲滅に向けた継続的な取り組みが必要
- ・内部監査の継続的实施による安全輸送体制の強化

③ デジタル化と地域連携

- ・沿線地域でのMaaS実装に向けた地域との連携強化
- ・デジタル技術を活用した業務効率化による生産性向上
- ・京成グループとの連携強化によるシナジー創造

面接で使えるポイント

- ・関鉄ビジョン2030の長期戦略と、その第一段階『Start Up Plan』で何を実現したいのかに注目すると…
- ・2030年度までに電気バス保有率40%達成という具体的な環境目標から、SDGsと経営戦略の結合を読み取れる
- ・『BMK（ベストマナー向上）推進運動』と『お客様第一主義』は、関鉄グループの文化を象徴する独自の取り組み

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
150億円営業利益率
7.7%財務健康度
37点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 39.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

